

平成21年主要観光地での観光客入込状況及び平成20年観光入込動態調査結果について

1 平成21年観光客入込状況(1月～9月)

(1) 概況

前年の入込客数を上回る観光地が多かった。中でも世界砂像フェスティバルが開催された鳥取砂丘は1,483千人と、前年に比べ306千人(26.0ポイント)の大幅増加となった。水木しげるロードは1,283千人と、前年同期と比べ94千人(6.8ポイント)減少した。前年はアニメ映画の公開が好影響を及ぼし過去最高を記録したものの、本年は通年ベースに戻ったためと推測される。

長引く景気の低迷や新型インフルエンザによる旅行の自粛ムードが広がったものの、高速道路料金の1,000円化が好影響を及ぼしたと推測される。

一方で、観光庁実施の宿泊旅行統計(1月～9月)によると、県内の旅館・ホテルの宿泊者数は67万人と、前年同期と比べ5.7万人(7.9ポイント)減少した。高速道路料金の1,000円化で観光客が増加したものの、日帰り客が中心で宿泊に結びついていないと推測される。

(2) 主な観光地の状況(延べ人数)

観光地名	平成21年 1月～9月(千人)	平成20年 1月～9月(千人)	対前年比	
			増減数(千人)	率(%)
鳥取砂丘	1,483	1,177	306	126.0
仁風閣	22	16	6	137.5
鳥取砂丘こどもの国	127	115	12	110.4
三徳山三佛寺	38	36	2	105.6
青山剛昌ふるさと館	59	54	5	109.3
燕趙園	83	86	3	96.5
大山まきばみるくの里	277	251	26	110.4
とっとり花回廊	317	295	22	107.5
水木しげるロード	1,283	1,377	94	93.2
金持神社	137	108	29	126.9
合計	3,826	3,515	311	108.8

(3) 宿泊旅行統計調査

ア 延べ人数・実人数別宿泊者数

延べ人数・実人数	平成21年 1月～9月(人)	平成20年 1月～9月(人)	対前年比	
			増減数(人)	率(%)
延べ宿泊者数	1,271,730	1,339,560	67,830	94.9
日本人	1,264,030	1,328,030	64,000	95.2
外国人	7,700	11,530	3,830	66.8
実宿泊者数	1,060,710	1,118,020	57,310	94.9
日本人	1,054,300	1,109,130	54,830	95.1
外国人	6,410	8,890	2,480	72.1

イ 宿泊施設タイプ別実宿泊者数

タイプ別 宿泊施設	平成21年 1月～9月(人)	平成20年 1月～9月(人)	対前年比	
			増減数(人)	率(%)
旅館	761,230	764,190	2,960	99.6
ホテル	296,410	350,020	53,610	84.7
タイプ不明	3,070	3,810	740	80.6
合計	1,060,710	1,118,020	57,310	94.9

2 平成20年観光客入込動態調査結果

(1) 概況

観光入込客数(実人数)は、9,197千人と前年に比べ143千(1.6ポイント)の増加にとどまった。発地別に見ると、近畿地方は44千人減の1,950千人、中国地方は162千人減の1,683千人となり、近隣地域からの入込客が減少した。

地域別に見ると、砂の美術館が開催された鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺や、映画公開などが追い風となった水木しげるロードを抱える境港周辺は増加し、スキー客で好調だった大山周辺はほぼ前年並みであった。

夏前からの燃油高や秋以降の世界同時不況の影響を受け全体的には低調であったが、鳥取砂丘や水木しげるロードのように新たな魅力づくりに取り組む地域は、入込客が大幅に増加した。

観光消費額は946.6億円と、前年比べて59.6億円(5.9ポイント)減少した。その背景には、宿泊客数の減少と一人当たりの観光消費額の低下が影響している。

(2) 各種データ

ア 県外県内別・日帰宿泊別観光入込客数(実人数)

県外／県内	項目	観光入込客数(千人)		対前年比		構成比(%)	
		平成20年	平成19年	増減数(千人)	率(%)	平成20年	平成19年
県外観光客	日帰り	2,159	2,214	55	97.5	23.5	24.4
	宿泊	2,337	2,414	77	96.8	25.4	26.7
	計	4,496	4,628	132	97.1	48.9	51.1
県内観光客	日帰り	4,504	4,178	322	107.7	48.9	46.2
	宿泊	197	248	47	81.0	2.2	2.7
	計	4,701	4,426	275	106.2	51.1	48.9
合計	日帰り	6,663	6,392	267	104.2	72.4	70.6
	宿泊	2,534	2,662	124	95.3	27.6	29.4
	計	9,197	9,054	143	101.6	100.0	100.0

イ 発地別観光入込客数(実人数)

地域名	観光入込客数(千人)		対前年比 増減数(千人)	構成比(%)	
	平成20年	平成19年		平成20年	平成19年
北海道・東北	27	23	4	0.3	0.3
関東	321	285	36	3.5	3.1
中部	193	179	14	2.1	2.0
近畿	1,950	1,994	44	21.2	22.0
中国	1,683	1,845	162	18.3	20.4
四国	239	231	8	2.6	2.5
九州・沖縄	83	71	12	0.9	0.8
県内	4,701	4,426	275	51.1	48.9
計	9,197	9,054	143	100.0	100.0

ウ 地域別観光入込客数(実人数)

広域エリア名	観光入込客数(千人)		対前年比		備考
	平成20年	平成19年	増減数(千人)	率(%)	
鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺	2,591	2,139	452	121.1	砂の美術館効果(H20.4.26～H21.1.3)
浦富海岸・岩井温泉周辺	157	237	80	66.2	
八頭	185	210	25	88.1	
とっとり梨の花温泉郷周辺	1,352	1,525	173	88.7	
東伯耆周辺	613	676	63	90.7	
米子・皆生温泉周辺	1,217	1,308	91	93.0	水木しげるロード来訪者数の増 スキー客等の増加
境港周辺	1,806	1,662	144	108.7	
大山周辺	1,136	1,133	3	100.3	
奥日野周辺	140	164	24	85.4	
合計	9,197	9,054	143	101.6	

エ 観光消費額の推計

項目	観光消費額(億円)		対前年比	
	平成20年	平成19年	増減額(億円)	率(%)
観光消費額	946.6	1006.2	59.6	94.1

(付表) 地域エリア構成市町村

広域エリア名	構成市町村
鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺	鳥取市(河原町、用瀬町、佐治町、福部町の一部を除く)
浦富海岸・岩井温泉周辺	岩美町、鳥取市(福部町の一部)
八頭	鳥取市(河原町、用瀬町、佐治町)、八頭町、若桜町、智頭町
とっとり梨の花温泉郷周辺	倉吉市、湯梨浜町、三朝町、北栄町(旧北条町)
東伯耆周辺	北栄町(旧大栄町)、琴浦町、大山町(旧中山町)
米子・皆生温泉周辺	米子市(淀江町の一部を除く)、日吉津村
境港周辺	境港市
大山周辺	南部町、伯耆町、米子市(淀江町の一部)、大山町(旧中山町を除く)、江府町
奥日野周辺	日南町、日野町

※鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺については岩井温泉を含まない。

(参考) 温泉地入湯客数

温泉地名	入湯客数(人)		対前年比		平成20年 構成比(%)
	平成20年	平成19年	増減数(人)	率(%)	
鳥取温泉	76,895	77,860	965	98.8	6.8
吉岡温泉	39,614	42,880	3,266	92.4	3.5
岩井温泉	16,075	19,238	3,163	83.6	1.4
浜村温泉	7,121	7,459	338	95.5	0.6
鹿野温泉	23,266	24,265	999	95.9	2.1
はわい温泉	130,406	140,700	10,294	92.7	11.5
東郷温泉	30,376	31,882	1,506	95.3	2.7
三朝温泉	354,770	392,366	37,596	90.4	31.3
関金温泉	18,384	22,618	4,234	81.3	1.6
皆生温泉	435,474	447,100	11,626	97.4	38.5
合計	1,132,381	1,206,368	73,987	93.9	100.0

※各温泉地の入湯税より算出。